街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第148号

平成27年(2015)7月発行

発行・事務局
◎ 荏原第一地域センター ◎
小山 3-22-3 (〒142-0062)
tel 3786－2000
fax 3786－5385

熱中症に気をつけよう！

まずは、規則正しい生活から

荏原消防署小山出張所

梅雨が明けると、いよいよ夏のレジャーシーズンが開幕。同時に、熱中症の季節でもありますね。とくに高齢者の方は、日ごろの生活の中で、しっかりと予防法を身に付けましょう。

●予防法① まず、普段から体調を整えておくことが基本です。食事は一日3度、栄養バランスを考えてきちんと取りましょう。

●予防法② こまめに水分を補給すること。1日に必要な水分量はペットボトルで2本半程度といわれます。

効果的に補給するタイミングは就寝前や起床後、入浴前後です。

●予防法③ 服装は通気性があり吸汗、速乾性に優れた素材の物を利用したいものです。外出時には帽子や日傘を忘れずに。

◎熱中症にかかってしまったら…

「体がだるい」「食欲がない」など、熱中症の症状が出て、緊急を要する場合は、迷わず《119》番通報をしましょう。また、救急車を呼ぶべきかどうか、迷った際には《#7119》番に電話をし、東京消防庁救急相談センター〈問い合わせてください。

恒例の防災運動会を開催

小山2丁目東部町会

大人も子どもも競技をしながら防災訓練

小山2丁目東部町会は5月10日(日)、後地小学校において恒例の防災運動会を開催しました。この催しは、平成10年に第一回を開催し、今年で18回目を迎えるわが町会の自慢の行事です。

当日は午前10時から、消火隊や町会役員など約20名が参加して、消防署の職員の指導のもとスタンドパイプの使用法を学びました。この訓練内容は、今後の町会行事の際に、町会員に広く伝えていきたいと思います。

引き続いて、お待ちかねの運動会です。大人100名、子ども56名が参加しました。競技は防災にちなみ、担架リレー、バケツリレー、防災○×クイズなど6種目。最後に、空クジ無しの抽選会を行ない、正午まで楽しいひと時を過ごしました。

(企画青年部 真原智成)

花めぐり

ネムノキ

ネムノキは、夏場に淡紅色の美しい花を付ける花木です。樹高は4～5メートルにも達し、わが家から2～3分のところにあるKさんのお宅では、塀からはみだすように咲いています。

花弁は目立たず、おしべは細長く繊細で、枝先から放射状に無数に伸びています。顔を近づけると、桃のような甘い香りがただよってきます。また、ネムノキはマメ科に属すところから、実も細長く扁平な形をしています。

生育する地帯をみると、日本の本州、四国、九州のほか朝鮮半島、イラン、アフガニスタンまで、広い範囲で自生しています。

和名の「ネム」は、夜になると葉が閉じることに由来しています。ちなみに、漢字では「合歓の木」と表記されていますが、これは中国では、ネムノキが夫婦円満の象徴とされているからです。

(広報委員 吉田健治)

街角ウォッチング

「池波正太郎」の玉垣

旧中原街道の荏原保健センターの隣、大きなイチョウの木の下に戸越地蔵尊の小さな祠が建っています。周りを囲む玉垣（石造りの柵）には建立に寄進した人の名前が刻まれていますが、その中に、直木賞作家「池波正太郎」の名も見受けられます。

かつて、池波先生のご自宅は荏原2丁目の住宅街の一角にありました。清楚なたたずまいで、そこはかとなく品のある落ちついた雰囲気を醸し出していました。

池波先生は大正12年に浅草で生まれ、昭和30年に東京都の職員を退職後に作家生活に入りました。ちょうどこの頃、荏原のこの地に移ってこられたようです。

昭和35年に「錯乱」で直木賞を受賞。このほか「鬼平犯科帳」「剣客商売」「真田太平記」など多くの人気作品を著しています。また、美食家としても有名で、戸越銀座の洋食店「ブルドッグ」は先生お気に入りのお店の一つでした(昨年閉店)。平成2年5月3日、急性白血病により他界、67歳でした。

私は池波先生ご本人にはお会いしたことはありませんが、奥様には町会の関係で何度かお目にかかっています。その奥様も3年前に他界されました。

私の夫は池波先生の大ファンで、同じ町内の住人ということを自慢しています。私も、ぜひ読んでみようと思っています。

(広報委員 伊藤茂実)

○報告○ 避難所訓練

[小山台小学校]

小山台小学校避難所訓練は6月21日(日)、小山台1丁目町会79名、小山台1丁目東町会51名、小山台2丁目町会40名、小山台フレンズ(少年野球チーム)28名の計198名が参加して行なわれました。

内容は、町会ごとに分かれて、校舎内では避難所や備蓄倉庫の確認、アルミシートの使い心地を体験しました。昇降口前ではスタンドパイプの放水体験、体育館ではAEDの使い方を実習し、簡易トイレの組立てと解体作業の説明を受けました。家庭科室では炊き出し係による炊き出し訓練が行なわれました。このほか、ポンプ隊による放水訓練を見学し、充実した訓練ができました。

[荏原第一中学校]

荏原第一中学校避難所訓練が6月28日(日)、体育館と校庭を使用して行なわれました。参加者は荏原1丁目町会が47名、荏原2丁目町会が59名で合わせて106名。

町会ごとに分かれ、体育館ではブルーシートを使って、区画割りした避難スペース上のアルミシートに横になって広さを確認。また、簡易トイレの組立て方を実践しました。

校庭では、応急給水訓練が行なわれました。これは、避難所に配備したスタンドパイプと給水器具の組立て訓練です。

また、1階調理室では、各町会4名ずつの担当者によって、炊き出し実習が行なわれました。

◎各ご家庭に配布しております。１部ずつお取り下さい。 次号『まちかど』は、８月２０日(木)発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。 http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/
古紙を配合した紙を使用しています